

# image circle

イメージサークル

2021年10月号 Vol. 255 令和3年10月5日 発行 協会ホームページ <http://lpa-japan.sakura.ne.jp/>

発行人 田中 明 編集人 高田 幸二

携帯 080-2538-9826 TEL072-676-0706

本 部：569-0013 大阪府高槻市野田 3-6-8 (田中 明方)

事務局：661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町 2 丁目 23-32 (高田幸二方)

携帯 090-8571-6913 TEL&FAX 06-6428-2953



夜久野高原

## 9月度研究会 出展作品審査結果報告

事務局 高田 幸二

9月18日(土)、大阪写真会館にて9月度の研究会が開催されました。参加者は8名でした。

当日、台風14号が午前中に紀伊半島を横断しました。研究会が開催出来るか心配でしたが、午後には大阪の雨もやみ、「日本大判写真展 2022」の作品審査が行われました。その結果を下記します。

### ノミネート件数

榎垣	2	須賀	3
伊藤	3	長谷川	3
高田	3	梅林	2
広木	2	末永	2
小笠原	1		

合計 21

合計21点ノミネートされました。「日本大判寫眞家協会」のホームページに記載されていますので是非見てください。

まだ審査に出されていない方は、10月度の審査に作品を出してください。**10月度が最後のチャンス**です。11月度は差し替えのみです。会員の新規は受け付けません。ご注意ください。11月度は公募展の審査で多忙です。

例年、皆様に提出していただいた「出品作品データシート」をもとに B5 サイズプリントしたデータシートを作品に添えて掲示していましたが、2022 展からは廃止します。なお「出展作品目録」は従来通り発行します。撮影者、題名、撮影地、撮影日、フィルムサイズ、備考は記載しています。

## 10 月度、研究会ご案内

会長 田中 明

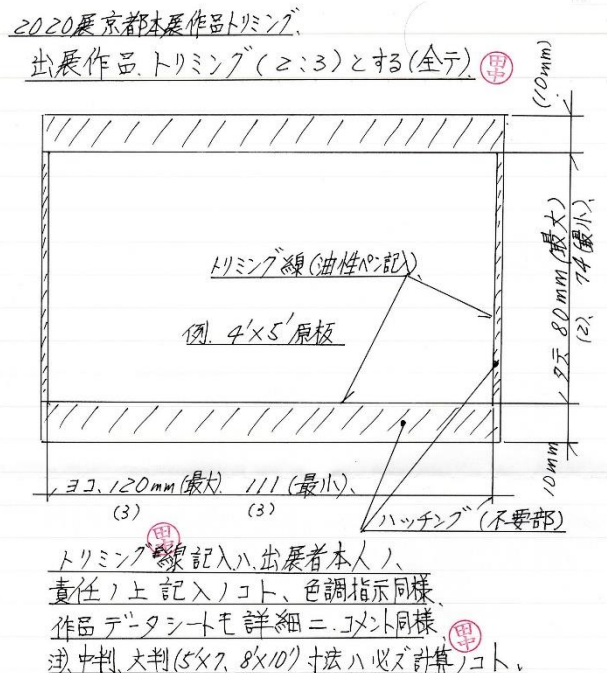
日 :令和3年 10 月16 日(土)  
内容 :第 2 回出展作品(会員)審査  
時間 :午後 1:30~5:00  
場所 :大阪写真会館 3 階 会議室  
住所 :大阪府中央区南船場 2-7-14  
アクセス :堺筋線「長堀橋駅」2-B 出口  
より徒歩 4 分

御堂筋線「心斎橋駅」2 番出口より徒歩 7 分

**注)** 新型コロナウイルス感染予防の観点から会員との間を約 2m以上離れること。自宅にて体温検知(37.5℃以上の会員は欠席すること。マスクを必ず着用のこと。

作品審査のフィルム事務局に送る場合、自己責任で必ずアスペクト比 2:3 の指定をしてください。指定する方法は下記の図面を参考にしてください。

い。



## 雲海の夜久野高原

高田 幸二

夜久野高原は京都府福知山と兵庫県朝来市との境目にある高原です。夜久野高原には宝山があります。宝山は元火山です。そのため、高原は火山灰で出来たヤセた土地です。酪農とネギの生産地です。10 月~11 月にかけて雲海が見られる有名な場所です。宝山山麓に駐車場があります。そこから徒歩で登るのですが、初めての撮影行の時に撮影ポイントまで、まだ暗い道を徒歩で30分ぐらいで登りました。撮影も予定通りに終了して下山したのですが、来た道からはずれてしまい、四苦八苦し2時間ぐらいかけて、何とか駐車場に戻りました。

2回目の撮影行では撮影ポイントまで車で行きました。宝山山麓で地元の方がおられましたので車でいける道を教えていただきました。草が覆いかぶ

さる狭い道を半信半疑で行きました。撮影ポイントは舗装されていませんが、車1台が通れる道がありましたので車で行くこと可能です。四輪駆動車がお奨めです。

撮影ポイントに無事着きました。そこは車3台ほど駐車できるスペースがありあます。人気の撮影ポイントらしく数名のカメラマンがいました。

ほとんどのカメラマンは下の駐車場から歩いてきています。私の2回目の撮影行では車で撮影ポイントまで行き、今回は楽をさせていただきました

た。雲海は早朝から午前10時ごろまで発生します。上からの眺めは良かったのですが、近年、ソーラーパネル施設が高原中央に出来、その反射がきつく撮影やりづらいです。

根気よくソーラーパネルが雲に隠れるのを待ち撮影しました。苦労しましたが、楽しい撮影が楽しめました。

Google の画像で宝山からの画像を見ることが出来ます。参考にしてください。



夜久野高原とソーラーパネル(中央)